

## 平成 23 年度 公益財団法人新宿未来創造財団第 2 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 23 年 11 月 8 日 (火) 14 時 00 分から 16 時 00 分まで
- 2 会 場 新宿区新宿 6 丁目 14 番 1 号 新宿文化センター地下 1 階 展示室
- 3 出席者 理事現在数 12 名 定足数 7 名  
〔理事出席者〕  
理事長 中山 弘子 常務理事 藤牧 功太郎  
理事 石崎 洋子 理事 佐藤 洋子 理事 武井 正子  
理事 新田 満夫 理事 岡田 芳朗 理事 平田 達  
理事 清水 敏男 理事 白井 裕子 以上 10 名  
〔監事出席者〕  
監事 名倉 明彦 以上 1 名  
〔同席者〕  
事務局次長 諏訪 丹美
- 欠席者 〔理事欠席者〕  
副理事長 酒井 敏男  
理事 原田 宗彦 以上 2 名
- 出席職員 26 名

### 4 議題

#### (1) 議事事項

- 議案第 5 号 平成 23 年度 第 2 回評議員会の開催について  
議案第 6 号 平成 23 年度 上半期事業執行状況及び資金運用業務状況報告について  
議案第 7 号 資金運用規程の改正について

#### (2) 報告事項

- ア 指定管理施設の震災対応について  
イ 評議員の選任について  
ウ 林福江様からの寄付金について  
エ 「新宿区立新宿文化センター年末年始休館期間中の試行的開館」について  
オ その他

### 5 定足数の確認

理事現在数 12 名中 10 名の出席があり、理事会運営規程第 7 条の規定により、理事会は有効に成立していることを確認した。

### 6 議事の経過の概要及び結果

定款第 34 条の規定に基づき、中山理事長が議長となり、本会議の開会を宣し、議事に入った。

#### (1) 議案第 5 号 平成 23 年度 第 2 回評議員会の開催について

事務局次長より議案第 5 号について、資料に基づき説明が行われた後、議案を原案通り

出席者全員一致で可決した。

- (2)議案第6号 平成23年度 上半期事業執行状況及び資金運用業務状況報告について  
事務局次長より議案第6号について、資料に基づき説明が行われた後、質疑応答が行われた。  
(議事の詳細・経過については、後出の理事会議事録のとおり。)

- (3)議案第7号 資金運用規程の改正について  
事務局次長より議案第7号について、資料に基づき説明が行われた後、議案を原案通り  
出席者全員一致で可決した。

## 7. 報告事項

ア 指定管理施設の震災対応について

イ 評議員の選任について

ウ 林福江様からの寄付金について

エ 「新宿区立新宿文化センター一年末年始休館期間中の試行的開館」について

オ その他

事務局次長より資料に基づき説明が行われた。これらの報告についての質疑、意見はなかった。

以上、この議事録が正確であることを証明するために、出席した理事長および監事は次のとおり署名する。なお、軽易な文言の修正は、理事長に委任する。

平成23年11月8日

理事長 中山 弘子

監事 名倉 明彦

平成 23 年度公益財団法人新宿未来創造財団第 2 回理事会  
議事録

平成 23 年 11 月 8 日

○中山理事長 それでは、これからご審議いたしますのは、第2回評議員会の開催、また第23回上半期事業執行状況及び資金運用業務状況報告、資金運用規程の改正についてです。よろしく願いいたします。

それでは、ただいまから、平成23年度公益財団法人新宿区未来創造財団、第2回理事会を開催いたします。

これより議事に入ります。

まず、議案第5号、平成23年度第2回評議員会の開催について、議題に供します。

それでは、事務局の説明をお願いします。

#### <資料に基づく説明省略>

○中山理事長 それでは、質疑に入ります。

議案第5号について、ご意見、ご質問のある方お願いいたします。

よろしいでしょうか。

ご発言がなければ、質疑を終了いたします。

議案第5号、平成23年度第2回評議員会の開催を原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○中山理事長 異議なしと認め、議案第5号は原案どおり決定いたします。

次に、議案第6号、平成23年度の上半期事業執行状況及び資金運用業務状況報告について、議題に供します。

それでは、まず事務局の説明を受けます。事務局お願いします。

#### <資料に基づく説明省略>

○中山理事長 上半期の資金運用業務状況について、名倉監事にご報告いただきます。

○名倉監事 平成23年度の上半期資金運用業務状況報告をさせていただきます。

現在運用中の資金であります定期預金や債権について、通帳、残高証明に基づいてその運用状況を確認しました。その結果、資金運用規程にのっとり、適切な運用業務が行われているということを確認いたしました。

以上、報告をいたします。

○中山理事長 それでは、この第6号議案の議事に入ります。

ご質問、ご意見等ある方どうぞお願いいたします。

○清水理事 施設利用の最初の目標値というのは震災がないと仮定しており、震災がないのと同じ状況で見ているので、達成率が下がってしまうと思う。震災による影響で補正し、実際の達成率を見るというようなことは考えられないでしょうか。

○諏訪事務局次長 確かにおっしゃるとおりです。事業計画の段階で理事会、評議員会の議決をいただいておりますので、今回の目標値については、事業計画の段階のもので出させていただきました。

今後、決算等が行われるときに、閉めたところに対する利用率についてもご説明しなければならぬと考えています。

○清水理事 東北の被災地との交流はやっていなかったのですか。

○藤牧常務理事 事業での交流はできませんでしたが、東北の被災者の方をコズミックセンターに受け入れたり、1月15日の新宿シティハーフマラソンについても、参加費用に500円をチャリティーとして上乘せし、陸上競技連盟などを通じて、支援したいと思っています。また事業によっては、東北支援を銘打って行わせていただいています。

○清水理事 最後に、貸借対照表について、投資有価証券を2億円持っていますが、これは相当減って

いるのですか。

- 諏訪事務局次長 資金運用規程も改正させていただいたように、監査法人からも公益財団法人としては考えたほうがよいのではないかと指摘いただきました。2億円のは、今売ると大体7割方の状況になっています。償還が30年ほどありますので、折を見てと考えています。
- 中山理事長 ほかにご質問、ご意見等ございますか。
- 名倉監事 観光案内機能の充実で案内人を置いているというようなことはないのですか。
- 斉藤観光課長 案内拠点は、私どもが直接活動しているということではなく、マップ類の配布等ご協力いただける施設や店舗の皆様にも私どものマップ類等の配布をお願いしているということです。
- 名倉監事 新宿シティハーフマラソンについて、1時間あまりで定員になりましたよね。もう少し枠を増やしていただけないかなと。
- 世良学習・スポーツ課長 コースを変更し、定員も増やす予定で進めておりましたが、警察署から、コースを広げるには、迂回路、警備体制をしっかりとできないとコース拡大はできないということで、今回はコースも広がっておりませんので、定員の増もしておりません。今は先着順で受け付けていますが、抽選についても、来年度は検討していきたいと考えています。
- 名倉監事 増員できるような形で努力していただければと思います。
- 中山理事長 1月15日の実施については、第10回というような記念すべき大会になりますので、折衝してきたのですが、コースの拡大、募集規模の拡大を図ることはできませんでした。これは、新宿区内の道路整備等の状況を見ながら、より良いものにしていきたいと考えておりますので、どうかご理解をお願いいたします。
- 白井理事 執行状況について、新宿文化センターの活動状況についてどうのご感想を持っているのかをお聞きしたいです。
- 青木文化交流課長 参加人数ですが、大ホールは客席数が1,802席あり、参加指標を1,500席としています。沖縄音楽フェスティバルは、震災の影響や工事の予定が確定できず、広報が遅れてしまい、687名の参加ということになりました。しかしながら、沖縄物産展等を拡充し、券は買わなかったけれども立ち寄った方にも楽しんでいただけるよう努力した次第です。  
文化センターは、和室の稼働率がよくないということと、事前にチケットを買って、ご来場いただくというイメージが強くあります。そこで、当日の申し込みでも楽しめるように、新宿区落語協会と連携したり、ランチタイムコンサートを開催し、気軽にご来場いただき楽しんでいただくという工夫もしています。
- 新田理事 良い催しを実施するとブランドは上がり、おのずと和室の利用も増えていくと思う。総合プロデューサーというか、いい企画力、行動力を持っている人をアドバイザーにつけるというような工夫をして頑張ってください。
- 鯨井主幹 文化センターは、文化芸術振興会議の懇談会におきまして、7つの提言をいただいています。認知度を上げるということ、幅広い年代の方に愛されるということなど幾つかいただいています。スタッフも一般事務のいわゆる素人集団でございます。おっしゃるようにプロデューサーとか、民間の力をいかに取り込みながら、新宿文化センターの魅力をどう創り上げていくかということが課題かと思っています。  
例えば、東京交響楽団さんという日本屈指の交響楽団がありますが、そういったところから、フランチャイズ形式のご提案もあり、他団体との連携を図りながら、文化センターとしての力をつけていきたいと考えています。  
それから、年末年始、23区の中で開館しているホールはなかなかございませんが、今年から試行的に開館し、大きなイベントを実施する予定です。  
そういった新しい試みにチャレンジして、文化センターの魅力を、充実させていきたいと考えております。
- 中山理事長 新宿文化センターは、施設内容、音響効果、立地もいいと思っています。運用をどう

するかということについては、区民の方がなるべく発表できて使いやすいようにという考え方があると、プロの方がなかなか取れないということもありますので、今のご意見も参考にしながら、東京都のど真ん中にある新宿文化センターというブランド力を確かなものにしていけるようにしたいと考えています。

○白井理事 投資有価証券について、今までの理事会で、外貨預金が元本保証で安全な投資だと報告を受けていた記憶があります。私の記憶違いだったのか、それとも事務局の理解が違っていたのか、ご説明をお願いします。

○諏訪事務局次長 3月末にご審議いただいたものについては国債を買いましたので、元本保証でございます。先ほど申し上げました2億円については、元本は保証されますが、豪ドル立てとドル立てのものがあり、為替の関係で現在売るとなると評価損額が変わってくるということです。

○白井理事 元本保証は、円建てではなく、ドルの元本保証ということだったのですか。

○諏訪事務局次長 ドル建てと、豪ドル建てにつきましては、平成19年と20年に購入したもので、外国ドルでの元本保証のものを買ってしまった結果、為替差益で今の評価がそのような状況になっています。昨年末あたりにご決議いただきました有価証券については、すべて国債で安心なものということで円建てのものにしております。

○中山理事長 為替リスクをそのまま反映されるということで、今度からはリスクを最小限にして運用したいということでございます。

ほかに何かご質問、ご意見等ございますか。

○清水理事 これからの後半、どのように活動を充実させていくかお聞かせください。

○藤牧常務理事 何とかV字回復をして、多くの方にご利用いただけるように頑張っていきたい。また経営計画も来年度に向けて見直しを行っており、利用状況が元に戻ることが被災地への復興支援にもつながっていくと考えておりますので、頑張っていきたいと思っております。

○中山理事長 よろしいでしょうか。

それでは、ここで質疑を終了いたします。

議案第6号、平成23年度上半期事業執行状況及び資金運用業務状況報告をご承認いただくということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○中山理事長 ありがとうございます。

それでは、異議なしと認め、議案第6号は原案どおり決定いたします。

次に、議案第7号、資金運用規程の改正について、議題に供します。

事務局の説明を受けます。

<資料に基づく説明省略>

○中山理事長 それでは、質疑に入ります。

議案第7号について、ご質問、ご意見等ございますか。

よろしいでしょうか。

ご発言がなければ質疑を終了いたします。

議案第7号、資金運用規程の改正を原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○中山理事長 異議なしと認め、議案第7号は原案どおり決定いたします。

それでは、次に、報告事項に入らせていただきます。

事務局お願いいたします。

<資料に基づく説明省略>

○中山理事長 それでは、ただいまの報告について、ご質問、ご意見等ございますか。

そのほか、この報告事項以外で何かご意見等ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、皆様、お忙しいところありがとうございました。これをもちまして閉会とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。